

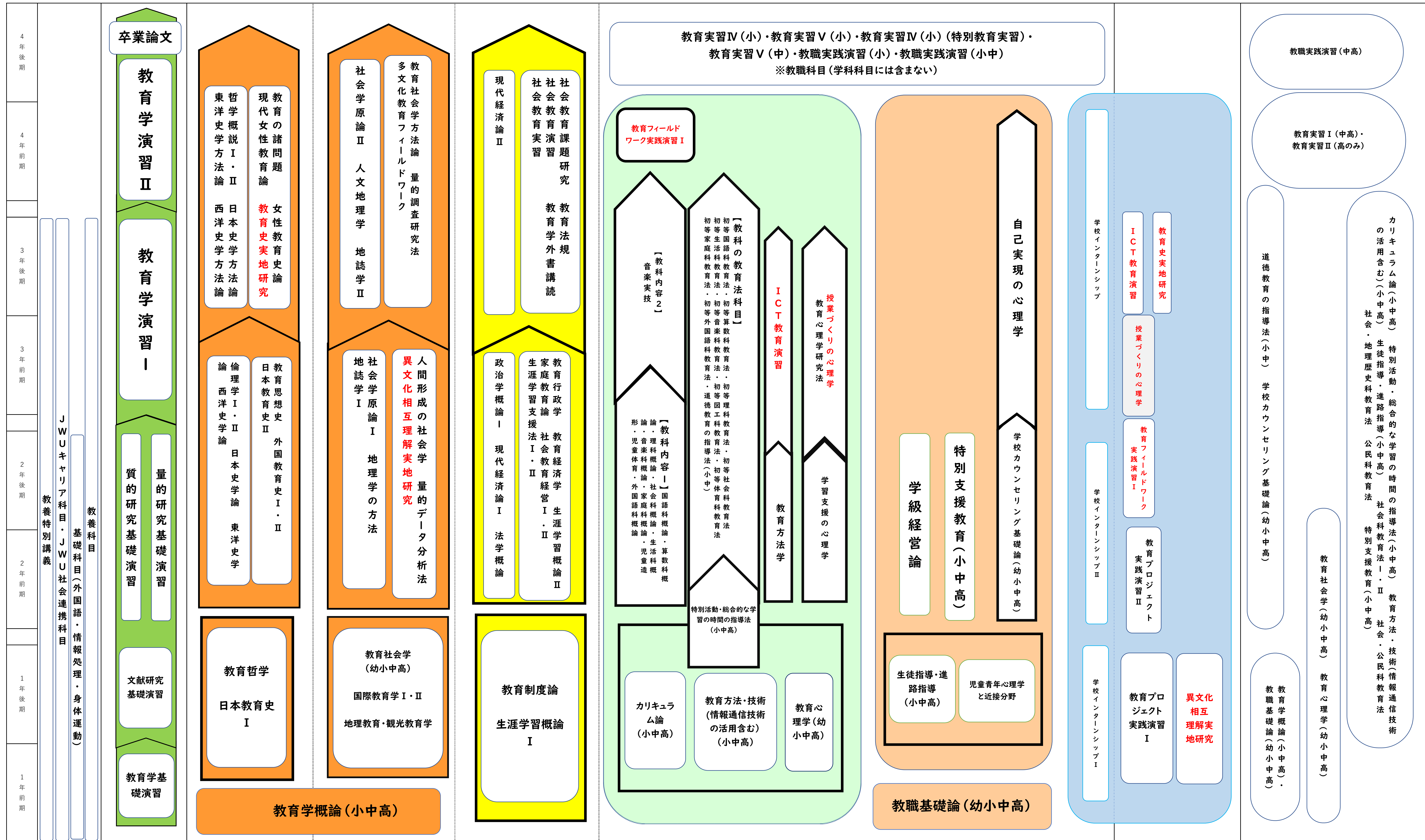
DP1:知識・理解
 教育に関する哲学、歴史学、社会学、心理学の各理論と方法論を学び、教育学的な知識及び視点を修得している。教育に関わる事象や問題について、教育学的な視点及び方法論を活用して、分析的かつ統合的に理解することができる。

DP2:思考・判断
 教育に関わる事象や諸問題の背景やメカニズムについて教育学的な観点や方法論を用いて分析・考察することができる。教育実践に関わる諸問題に対して、教育学的知識に基づきながら解決の方向性を探求し、幅広い視野に立って判断を行うことができる。

DP3:関心・態度・意欲
 現代の教育問題に専門的な視点からの関心を持つと同時に、真しに向き合う意欲を有している。自発的・能動的に学修を進め、生涯にわたり自己を高めて社会に貢献していこうとする意欲や態度を有している。

DP4:技能・表現
 人が育つ、人を育てるという教育的営みに必要な相互的対話的コミュニケーションを行うための技能と表現力を修得している。

赤字の科目は、各領域に加えて、教育実践法領域にも再掲されている科目です。



基盤的科目群

教育学方法論 (学科必修科目)

教育学と現代社会

教育の制度と設計

授業のデザイン

子どもの理解と支援

教育実践法

教職科目 (中学校社会科・高校公民科)